

事業報告書

報告日：令和7年6月30日	主催：沖縄県、公益財団法人おきなわ女性財団	
タイトル：令和7年度男女共同参画週間パネル展 「多様性時代の婚姻のカタチ」		
開催日：令和7年6月14日 ～令和7年6月30日	場所：沖縄県男女共同参画センター 「ていある」1階展示コーナー 同時開催：沖縄県庁県民ホール (6月24日～6月27日)	参加対象：一般

概要

令和7年度男女共同参画週間のキャッチフレーズは「誰でも、どこでも、自分らしく」。

沖縄県では、沖縄県差別のない社会づくり条例（令和5年3月31日条例第13号）及び沖縄県性の多様性尊重宣言（美ら島にじいる宣言）の理念に基づき、全ての県民がその個性や能力を十分に発揮し、個人の尊厳と多様性が尊重される社会の実現を目指しています。その具体的な取り組みの一つとして、令和7年3月28日から「沖縄県パートナーシップ・ファミリーシップ制度」が始まりました。今回の展示は、近代の日本の婚姻制度を紐解きながら、世界の婚姻制度にも触れ、令和の婚姻制度・パートナーシップ・暮らし方を考える機会となるように企画、開催しました。6月15日には男女共同参画講座が開催され、来場者が多く足を止めて見入っていました。

また、ていある図書情報室主催「戦後80周年女性史パネル展」も同時開催しました。



- ・私自身が持っていたアンコンシヤスパイアスに気付いた。
- ・ある時期に都合が良かった結婚のカタチに固執するなんて変。
- ・なぞなぞにうちあたいました。
- ・戸籍制度を守ろう！

様々なたくさんのご意見ありがとうございました！



沖縄県庁県民ホールの様子